

## ■イメージパース

### ①中央ホール

昇降口の正面に校庭まで見通せる吹き抜け  
保護者や地域の方への活動発信の場



### ②普通教室・クラスルームハブ

日当たりのよい南側に配置  
多様な学習に柔軟に対応できる可変性のある空間



### ③図書センター・メディアセンター

モニターでの授業や動画上映、柔軟な発想ができる  
学びの場



### ④屋内運動場

夏季は涼しく、冬季は暖かく快適な環境



## ★10項目の整備方針で計画しています。

- ①最も効率的な小中一貫教育を実現できる施設整備
- ②教育の多様化、情報化に対応した施設整備
- ③バリアフリー、ユニバーサルデザインに適した施設整備
- ④自然エネルギーの活用や省資源など環境にやさしい施設整備
- ⑤学校と地域との連携が促進できる施設整備
- ⑥防災性、防犯性、安全性を備えた安心感のある施設整備
- ⑦施設管理や除雪に対する労力の軽減を図る施設整備
- ⑧ライフサイクルコストの低減に配慮した施設整備
- ⑨地産地消材とメンテナンス性に配慮する温もりのある施設整備
- ⑩文化や伝統技術の継承を行い愛着の生まれる施設整備

## より詳しい情報はこちらから

※右記二次元コードから基本設計書概要版が  
確認できますので、ぜひご覧ください。

教育文化課 学校教育グループ ☎35-2111(内線252)



## 新校舎基本平面図

2階



1階

